

財務検定セミナー

— 財務研修委員会 —



今日
のお話

ゼリーで
も分かる
かな？



- 小遣い帳ではなぜいけない
- 売上と在庫のつかみ方
- 設備投資で売上アップ
- 借り入れでベンツ購入
- 手形に手を出した
- 利益はどこに行った
- 会計を経営に活かすには



秋田の税理士事務所

吉川税理士事務所

KIKKAWA CERTIFIED TAX ACCOUNTANT OFFICE

監修

小遣い帳ではなぜいけない

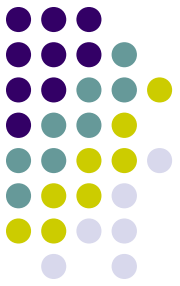


《小遣い帳》

(単位:万円)

No.	日付	摘要	入金	出金	残高
①	4月1日	手許現金	10		10
②	4月2日	親から借り入れ	20		30
③	4月2日	上京交通費・定期代		4	26
④	4月3日	アパート敷金		5	21
⑤	4月4日	TV・ビデオ購入		10	11
⑥	4月30日	アルバイト代	12		23
⑦	〃	アパート代		8	15
⑧	〃	携帯電話料金		2	13

小遣い帳ではなぜいけない



《貸借対照表》 (B/S balance sheet)

資産	現金 13	親からの借入 20	負債
	TV・ビデオ 10		
	敷金 5	自分の元手 10	資本
	赤字元手減 ▲2		

《損益計算書》 (P/L profit and loss statement)

費用	交通費 4	アルバイト代 12	収益
	携帯料金 2		
	アパート代 8	赤字 2	



小遣い帳ではなぜいけない

『資産』…会社にとって価値のある**財産や権利**

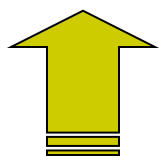
『負債』…会社が**支払わなければならない義務**

『資本』…**返済の義務がない**会社の蓄え(株主の持ち分)

『収益』…会社が獲得する**利益を生み出す源**

『費用』…会社収益を獲得するために要した**コスト**

} 『収益』-『費用』



お金の動きを5つの原因に分けて集計

—『利益』
複式簿記

小遣い帳ではなぜいけない



借方=左側

貸方=右側

《B/S》

資産

現金 13	親からの借入 20
TV・ビデオ 10	自分の元手 10
敷金 5	赤字元手減 ▲2

負債

資本

《P/L》

費用

交通費 4	アルバイト代 12
携帯料金 2	
アパート代 8	赤字 2

収益

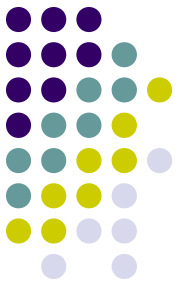
売上と在庫のつかみ方



(単位: 万円)

No.	日付	摘要	入金	出金	残高
①	4月1日	現金100万円で会社設立	100		100
②	4月5日	現金60万円で商品1個仕入		60	40
③	4月7日	現金100万円で商品1個販売	100		140
④	4月30日	給料30万円を現金で支払い		30	110
⑤	5月1日	現金60万円で商品3個仕入		60	50
⑥	5月2日	商品2個100万円で掛売		0	50
⑦	5月31日	給料30万円を現金で支払い		30	20
⑧	6月1日	掛売100万円を現金回収	100		120

売上と在庫のつかみ方



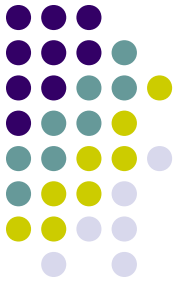
《4月P/L》

費用	商品現金仕入 60	商品現金売上 100	収益
	給料現金支払 30		
	利益 10		

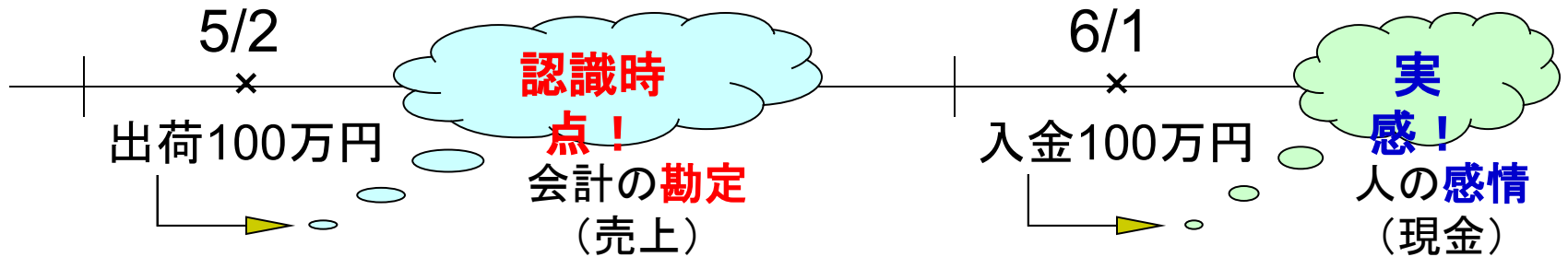
《5月P/L》

費用	商品現金仕入 60	商品現金売上 0 (商品掛売上 100)	収益
	給料現金支払 30		
	利益 $\Delta 90?$		

売上と在庫のつかみ方

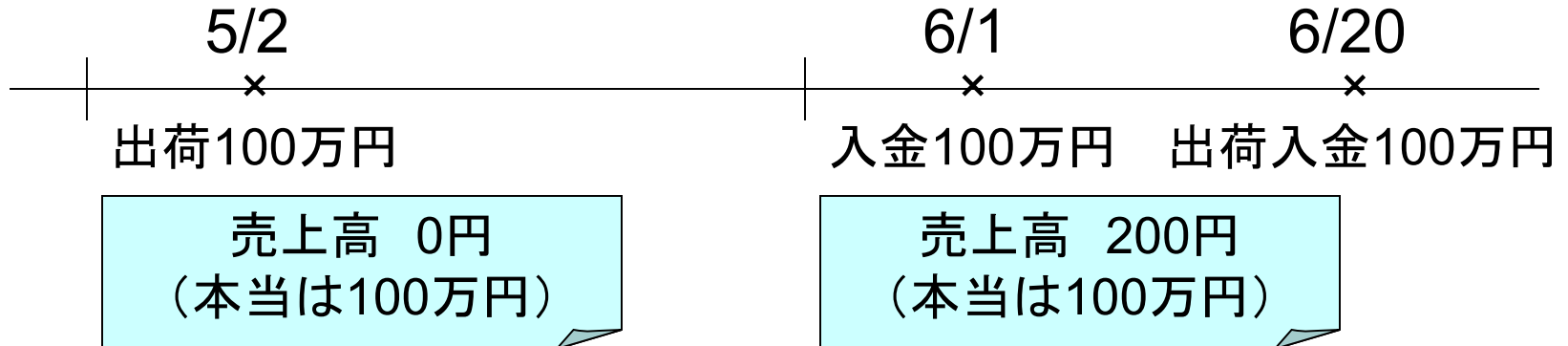


《売ったのはいつか》

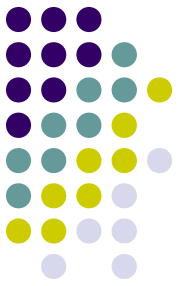


《なぜそうするのか》

同じだけ働いたら同じ収益!



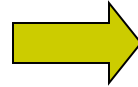
売上と在庫のつかみ方



《現金が入らないと売上って感じがしないけど》

会計の基本中の基本の考え方

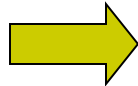
1年間の利益は
どれだけなのか！



期間損益の適正化

(会計の技術的概念)

《現金の存在感》



悪いキャッシュ・フローに

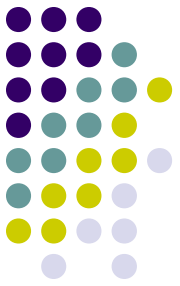
経営感覚の麻痺

	1月	2月	3月	
売掛	100	50	80	
現金入金	—	100	50	

見えない

見える

売上と在庫のつかみ方



《5月P/L》

費用

商品現金仕入 60

給料現金支払 30

利益 10

商品現金売上 0
商品掛売上 100

収益

費用

商品現金仕入 60

—売れ残り 20

給料現金支払 30

利益 30

商品掛売上 100

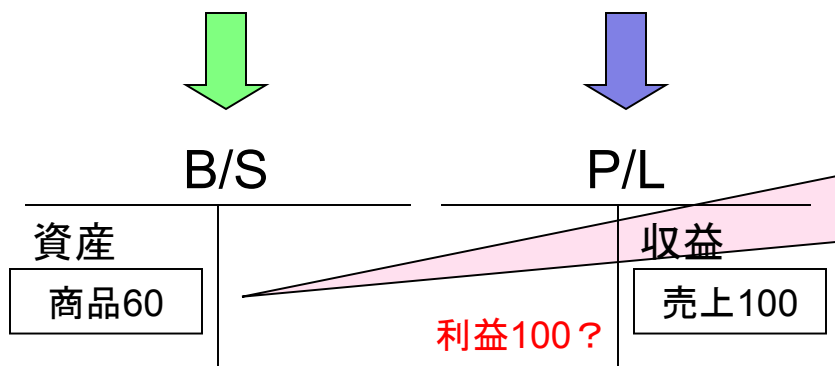
収益

売上原
価

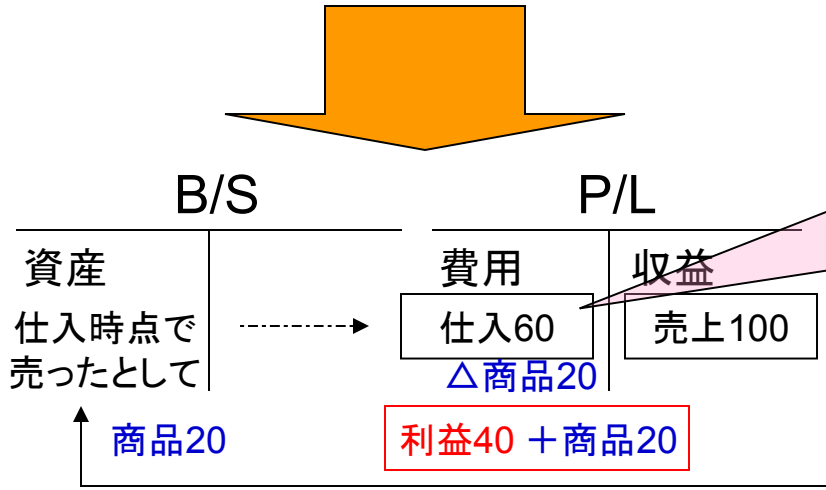


売上と在庫のつかみ方

《商品は資産、仕入は費用？》



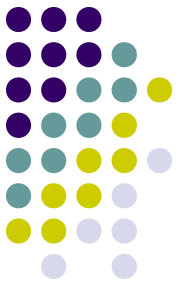
本当は仕入は「資産の増加」で「費用」ではない
↓
利益がつかめない



利益をつかめるように
↓
売れる分だけ仕入れるわけではない

重要

売れ残りチェック ⇒ 在庫 20



売上と在庫のつかみ方

《売上原価のつかみ方》

売れた分をカウントするわけではない

① 期首棚卸 500	⑤ 売上原価1,200
② 仕入 1,000	④ 在庫 300

③ ① + ② = 1,500

- ①は昨年の在庫なので分かります
- ②は請求書を集計すれば分かります
- ③は帳簿・書類から分かる仕入原価分です
- ④が重要です！実際に数えて調べる！**
もしも1個も売れてないとすると在庫は1,500 ⇒ でも在庫は300

⑤の差引仕入原価分を売れた分
であろうと認識！！

設備投資で売上アップ



(単位:万円)

No.	日付	摘要	入金	出金	残高
①	6月2日	現金60万円で商品1個仕入		60	60
②	6月7日	現金100万円で商品1個販売	100		160
③	6月30日	給料30万円を現金で支払い		30	130
④	7月8日	現金50万円でパソコン購入		50	80
⑤	7月15日	現金60万円で商品1個仕入		60	20
⑥	7月21日	現金100万円で商品1個販売	100		120
⑦	7月31日	給料30万円を現金で支払い		30	90

設備投資で売上アップ



《7月B/S》

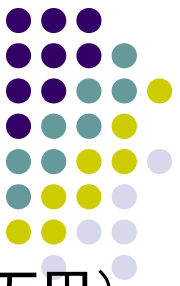
前月 13
0

資産	現金 90	0	負債
	商品 20	資本金 100	
	パソコン 50	累計黒字 60	

《7月P/L》 (単月)

費用	仕入 60	売上 100	収益
	給料 30		
	黒字 10	14	

設備投資で売上アップ



(単位:万円)

No.	日付	摘要	入金	出金	残高
①	8月2日	100万円で商品2個掛仕入		0	90
②	8月7日	現金200万円で商品2個販売	200		290
③	8月31日	給料30万円を現金で支払い		30	260
④	8月31日	パソコンを減価償却10万円する		0	260
⑤	9月2日	100万円で商品2個掛仕入		0	260
⑥	9月7日	現金200万円で商品2個販売	200		460
⑦	9月30日	給料30万円を現金で支払い		30	430
⑧	9月30日	パソコンを減価償却10万円する ※ 以下毎月10万円減価償却する		0	430

設備投資で売上アップ



《8月B/S》

前月 90

資産	現金 100	0	負債
	商品 20	資本金 100	
	パソコン 50-10	累計黒字 60	

《8月P/L》 (単月)

費用	仕入 60	売上 100	収益
	給料 30		
	減価償却 10		

設備投資で売上アップ



《減価償却とは》



購入時は資産＝費用にならない

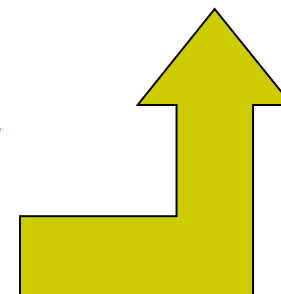


使った分だけ費用化

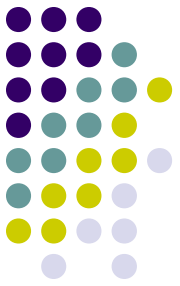
減価
償却

経費は使って初めて費用になる！

使った分を正確に把握することはできない
⇒ 便宜的に定めた使用可能年数(耐用年数)に応じて費用化



設備投資で売上アップ



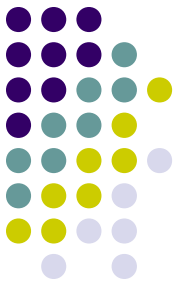
《減価償却とは》

- ◆ 期間損益適正化
- ◆ 買い替え資金の蓄積（再投資）のため

- **同じだけ働いたら同じ費用！** ⇒ 投資年度だけ動くわけではない
費用化を配分する必要がある
- **支出の伴わない費用** ⇒ お金が減らない = 貯まる
実感がない → → → 同じ金額を積み立てておく



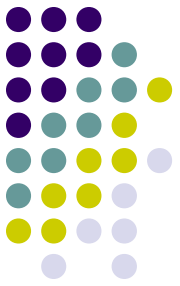
借り入れでベンツ購入



(単位:万円)

No.	日付	摘要	入金	出金	残高
①	10月2日	現金60万円で商品1個仕入		60	370
②	10月7日	現金100万円で商品1個販売	100		470
③	10月31日	給料30万円を現金で支払い		30	440
④	11月1日	銀行借入をする	500		940
⑤	11月2日	現金60万円で商品1個仕入		60	880
⑥	11月7日	現金100万円で商品1個販売	100		980
⑦	11月23日	ベンツを現金500万円で購入		500	480
⑧	11月30日	給料30万円を現金で支払い		30	450

借り入れでベンツ購入



《銀行が融資する判断基準》



返済余力



返してくれそうか…



返済余力の計算式

税引前利益×1/2 + 減価償却費

税金

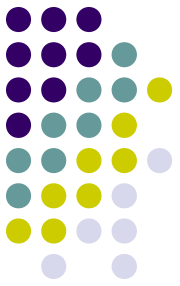
160万円×1/2 + 40万円 =

120万円

年間返済余力

11月までの実績値ではあるが…無理な借入れだったのでは……。

借り入れでベンツ購入



《減価償却を少なくした方が融資を受けやすい?》

返済余力の計算式

税引前利益×1/2＋減価償却費

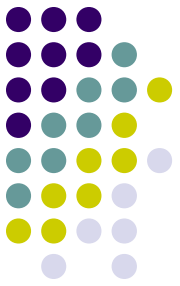
もしも減価償却をしなかったら

$$200\text{万円} \times 1/2 + 0\text{万円} = 100\text{万円}$$

年間返済余力

下がった…

減価償却費はきちんと
計上しましょう！！



借り入れでベンツ購入

《本社ビルを建てると倒産??》

- 収益に結びつく設備投資ですか？
工場なら？ 賃貸物件なら？ 本社ビルは？
- 借入ではなく、自己資金で買っていますか？
- 必要なものではなく、欲しいものを買っていませんか？

《借入の返済は利益》

借入の返済は費用にならない
借金が減るから利益



利益が出て、その結果、現金と
いう資産が増え、返済原資が
できるから返済した

キャッシュ・フローが大事になる

手形に手を出した



(単位:万円)

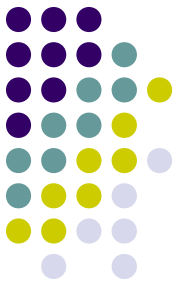
No.	日付	摘要	入金	出金	残高
①	12月2日	現金60万円で商品1個仕入		60	390
②	12月7日	現金100万円で商品1個販売	100		490
③	12月15日	買掛金200万円を支払手形		0	490
④	12月25日	借入金の返済100万円する		100	390
⑤	12月25日	借入金利息10万円を支払う		10	380
⑥	12月31日	給料30万円を現金で支払い		30	350

手形に手を出した



(単位:万円)

No.	日付	摘要	入金	出金	残高
①	1月5日	現金60万円で商品1個仕入		60	290
②	1月7日	現金100万円で商品1個販売	100		390
③	1月15日	支払手形100万円を決済する		100	290
④	1月25日	借入金の返済100万円する		100	190
⑤	1月25日	借入金利息10万円を支払う		10	180
⑥	1月31日	給料30万円を現金で支払い		30	150



手形に手を出した

《支払手形がなければ倒産しないと聞きましたが本当ですか？》

A. 本当です。言葉通りに受け取って結構です



手形の決済期日に必ず決裁！



できなければ…

「不渡り」 ➡ ➡ ➡ ×2回 「倒産」

- ◆ 銀行借入は返済出来なくても即倒産はしない
- ◆ 手形の不渡りは先延ばしできない



手形に手を出した

《支払手形は劇薬》



photo - 208420

▶ 買掛金の支払いを簡単に延ばすことができます

▶ 一度使うとやめられません(楽なのは最初の1回だけ)

▶ 止める時は禁断症状が出ます(手形と買掛の同時支払い)

《B/S(右側)の上から順に危ない》

- 支払手形
- 短期借入金
- 買掛金
- 未払金
- 長期借入金
- 資本金
- 剰余金

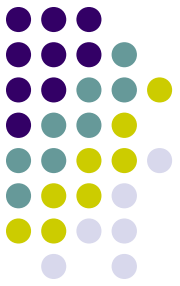
B/Sの表示順

上から順に資金調達がしやすい

上から順にリスクが高い

手形に追い込まれる前に長期借入(より安全)

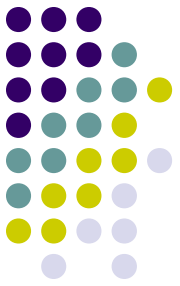
利益はどこに行った



(単位:万円)

No.	日付	摘要	入金	出金	残高
①	2月5日	100万円で商品2個掛仕入		0	150
②	2月7日	現金200万円で商品2個販売	200		350
③	2月15日	支払手形100万円を決済する		100	250
④	2月25日	借入金の返済100万円する		100	150
⑤	2月25日	借入金利息10万円を支払う		10	140
⑥	2月28日	給料30万円を現金で支払い		30	110

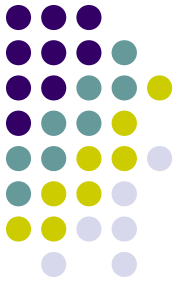
利益はどこに行った



(単位:万円)

No.	日付	摘要	入金	出金	残高
①	3月5日	100万円で商品2個掛仕入		0	110
②	3月7日	現金200万円で商品2個販売	200		310
③	3月25日	借入金の返済100万円する		100	210
④	3月25日	借入金利息10万円を支払う		10	200
⑤	3月28日	給料30万円を現金で支払い		30	170
⑥	3月31日	法人税を計上した		0	170

利益はどこに行った



《B/S》

資産

現金 170	借入金 100
商品 20	買掛金 200
パソコン 50-50=0	資本金 100
ベンツ 500	累積黒字(剰余金) 290

負債

資本

《P/L》

費用

仕入 880-20	売上 1,600
給料 360	
減価償却 50	
支払利息 40	
黒字 290	29

収益



利益はどこに行った

《何が増えて何が減りましたか》

4/1		3/31			
現金	100	現金	170	+70	} 資産は590増えました
商品	0	商品	20	+20	
ベンツ	0	ベンツ	500	+500	
借入金	0	借入金	100	+100	} 負債は300増えました
買掛金	0	買掛金	200	+200	
資本金	100	資本金	100	+0	

利益が出てても現金が増えるわけではありません

★ 差額290 → 利益

出来上がった決算書だけ見ても中身は見えてきません